

ソフトバンク株式会社向け「AQUOS R compact」を製品化

シャープは、ソフトバンク株式会社の“ソフトバンク”向けに「AQUOS R compact」を製品化します。

形名	発売時期	主な特長
AQUOS R compact	2017年12月下旬 (予定)	4.9インチ「フルHD+(2,032×1,080)」の「フリーフォームディスプレイ」による革新デザイン「EDGEST fit」を採用。残像を抑えてなめらかな表示を実現する「ハイスピードIGZO液晶ディスプレイ※1」の他、高速ハイブリッドAF対応の広角約1,640万画素アウトカメラを搭載。フラグシップモデル「AQUOS R」で培った技術を受け継いだ、コンパクトスマートフォン。

(開発中の端末であり、仕様が変わる場合があります。特長の詳細については、後日当社ウェブサイトにてご案内いたします。)



シャープ ソフトバンク株式会社の“ソフトバンク”向け <AQUOS R compact>
(左から、ムーンホワイト、トルマリブラック、ダイヤモンドイエロー、アメジストパープル)

- 画面はハメコミ合成です。実際の表示とは異なる場合があります。
- 開発中の端末であり、デザインが変更になる場合があります。

※1 IGZO液晶ディスプレイは、株式会社半導体エネルギー研究所との共同開発により量産化したものです。

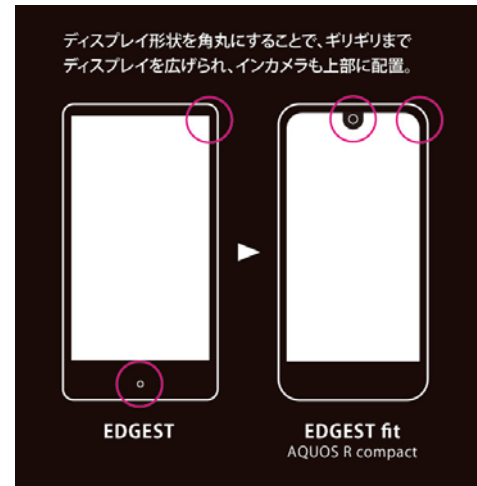
本製品に関する情報は、以下のウェブサイトでもご覧いただけます。
ソフトバンク (<http://www.softbank.jp/mobile/products/smartphone/aquos-r-compact/>)
シャープ (<http://www.sharp.co.jp/products/aquos-r-compact/>)

【お問い合わせ先】

お客様：ソフトバンクカスタマーサポート 0800-919-0157(フリーコール)

■ 主な特長（開発中の端末であり、仕様が変わる場合があります）

- ・スマートフォン「AQUOS」で初めて搭載した「IGZOフリーフォームディスプレイ」により実現した革新デザイン「EDGESt fit」を採用。片手にフィットして持ちやすい丸みを帯びた形状と、狭額縁設計によって4.9インチの画面を幅66mmのコンパクトサイズに搭載。また、ディスプレイの上部内側に配置したインカメラにより、自然な視線での自撮りも可能です。



- ・動きの激しい動画や画面スクロール時の文字の残像を抑えてなめらかに表示する、120Hz駆動^{※2}「ハイスピードIGZO液晶ディスプレイ」を搭載。さらに、高精細「フルHD+(2,032×1,080)」解像度と、液晶テレビ「AQUOS」から受け継いだ高画質化技術「リッチカラーテクノロジーモバイル」を搭載し、写真や動画をきめ細かく色鮮やかに表示します。



- ・従来機^{※3}の約2倍の演算処理と約3倍の画像表示処理が可能なハイパフォーマンスオクタコアCPUや、高速メモリ「LPDDR4X」を搭載。「ハイスピードIGZO液晶ディスプレイ」のパフォーマンスを最大に引き出すとともに、アプリの起動やデータ保存などストレスなく快適な操作が可能です。
- ・メインカメラは焦点距離約25mm、インカメラは約23mm相当(35mmフィルム換算)の広角レンズを搭載。また、メインカメラには「位相差AF」と「コントラストAF」を組み合わせた「ハイブリッドAF」を採用、狙った被写体を逃すことなく瞬時に思い通りの撮影ができます。

※2 液晶駆動におけるHzとは、1秒あたりの表示更新回数を表し、120Hzであれば1秒間に120回表示を更新します。

※3 当社従来機種(AQUOS Xx3 mini)との比較。

●「AQUOS」「AQUOS R」「AQUOS R compact」「EDGESt」「EDGESt fit」「リッチカラーテクノロジーモバイル」は、シャープ株式会社の登録商標、または商標です。